

令和8年3月教育委員会定例会会議録

日時 令和8年3月23日（月）

午前10時00分開会

場所 波佐見町役場 委員会室

出席者：森田教育長、山下委員、馬場委員、
事務局：渡邊指導主事、林田次長

- ・ 出席者確認 松尾委員・冨木委員欠席
-

1. 会議録署名委員氏名

山下委員、馬場委員で了承されました。

2. 報告事項

(1) 教育委員会

2・3月事業報告、及び3・4月予定について

(2) 学校給食センター

2・3月事業報告、及び3・4月予定について

(3) 3月議会定例会（一般質問）について

【3月2日（月）】

・ 田添議員（教育行政）

【3月3日（火）】

・ 澤田議員（波佐見歴史文化交流館）

・ 脇坂議員（総合文化会館）

・ 北村議員（文化的景観）

(4) 波佐見町立学校長交際費取り扱い内規の制定について

(5) 職員の人事異動について

3. 議 題

(1) 準要保護（就学援助）の認定について

4月定例会時に認定を行う。

(2) 持ち寄り議題について

4. その他

(1) 教職員の人事異動について

①退職者辞令交付式

日 時 3月31日(火) 午後3時
場 所 役場第1会議室(1階)

②教職員新任・転入者辞令交付式

日 時 4月1日(水) 午前11時
場 所 文化会館小ホール

(2) 町内学校管理職歓送迎会

日 時 4月10日(金) 午後6時
場 所 三角屋本館

(3) 県市町村教育委員会合同研修会

日 時 5月26日(火)
①総 会 午後1時00分～2時30分
②合同研修会 午後2時45分～4時00分
※教育長部会 午後2時45分～5時30分
場 所 アルカス佐世保1階・3階

(4) その他

- ・いきいき大学閉講式「特別アトラクション」について
- ・重要文化的景観シンポジウムについて
- ・あいさつ運動について

5. 会議録の加筆修正 4月定例会時に行なう。

【会議録】

2. 報告事項

3. 議 題

4. その他

森田教育長

それでは、2の報告事項について(1)、(2)続けてお願いします。

林田次長

(1) 教育委員会に伴う2・3月事業報告、及び3・4月予定について別紙資料をお開きください。

【資料により説明】

林田次長 (2) 学校給食センターに伴う2・3月事業報告、及び3・4月予定について別紙資料をお開きください。

【資料により説明】

森田教育長 それでは、3月および今後の4月の予定、給食センターの諸報告について、ご質問やご意見がありましたらお願いします。

山下委員 3月25日の予定にある「maneの木内覧会」とは、こういったものでしょうか。

森田教育長 私自身もまだ詳しく把握しきれていない部分もありますが、地域に新しくできた現代風の興味深い建物で、商工のほうからぜひ来てほしいとの案内を受けたものです。地域交流の拠点になるようで、改装された中身や活動の様子等について説明をしたいとのことでした。

ほかにはございませんか。

資料には記載しておりませんが、3月10日の中学校卒業式、および3月18日の3つの小学校の卒業式は、それぞれ大変素晴らしく感動的であったと思っております。委員の皆様方におかれましても、御出席いただき大変ありがとうございました。なお、3月4日にはニュース等でも流れておりましたが、中学生がデザインした給食用平食器の伝達式があり、新聞やKTN等でも放映がありました。

また、3月20日には「波佐見町ロードレース大会」が行われました。エントリー数は1,130名でしたが、実際の出場者は1,100人前後となりました。多くのランナーや関係者の方々が集まり、大きな事故もなく盛会に終了したことを報告いたします。御協力御支援ありがとうございました。それでは、次の3番、定例議会についての報告をお願いします。

林田次長 それでは5ページを御覧ください。議員12名のうち、今回は9名の方が登壇なされまして、そのうち4名の方が教育委員会関係の一般質問となっております。【資料説明】

森田教育長 議員の皆様のご意見について、何か御質問やお尋ねはございませんか。それでは、次の報告事項の(4)についてよろしくをお願いします。

林田次長 報告事項の(4)「波佐見町立学校長交際費取扱い内規の制定」について御説明いたします。ホッチキス止めをしている資料を御覧ください。これまで学校長が交際費に関してかなりの負担を強いられていた現状を受け、教育長の計らいで、この取扱い内規を制定することとなりました。

条文は第1条から第8条までとなっております。

1ページ開いていただき、表を御覧ください。支出できる項目は、各種

行事、大会、会合の出席に係る祝儀・会費、出席負担金、また関係団体の総会、研修会、行事反省会等の会議の一連として開催される懇親会出席に係る会費です。神社等の神事出席における祝儀については、地区の行事として地区団体主催で行われる場合に限ります。支出先は学校運営上必要と認められる団体とし、支出額は1回につき4千円を上限とする会費相当額となっております。また、2番として学校運営に寄与すると認める個人へは3千円を上限とし、3番として教育長が必要と認める事項・者・額を定めております。これらは年間の限られた予算内での執行となり、一概にくらでも出せるというものではなく、ルールに基づき運用するものです。教育長のほうから補足があればお願いいたします。

森田教育長

校長会の中で確認したところ、この支出状況は4校で異なっていました。基本的にどの学校も特別会計を有していません。かつては運動会等での寄附金をプールしていましたが、現在は県教委からの通知により、学校による寄附行為は認められていません。そのため、町のイベント等に校長が来賓として参加する際の祝儀等が、学校によっては自己負担となっていました。それは改善すべきと考え、調査したところ、佐世保市等では予算立てをしているとの情報がありました。町立学校の校長として案内を受け出席しているわけですから、何とか公費で対応できるよう関係課と協議し、教育委員会事務局費として予算を確保しました。当然、報告を求めながら適切に対応し、個人の持ち出しがないようにしたいと考えています。運用のルールとして、1校あたりの上限額を定め、本日教育委員の皆様にご了解をいただければ、内規として4月1日から運用を開始したいと思っております。御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

馬場委員

支出する際の名目は「学校名」でしょうか、それとも「校長名」でしょうか。また、予算は年によって変わるのか、そのあたりの詳細を伺いたいです。

森田教育長

これまでの流れでは各小中学校の「校長名」で出しておりました。名前を書かないと誰からのものか分かりませんので、「学校名・校長名」の併記でよろしいかと思います。また、1校あたりの上限は年間2万5千円を考えております。

過去1年間の支出実績を一覧化して検討した結果、この金額で概ね対応できると見込んでいます。

ほかにございませぬか。ないようでしたら、この内規について御承認いただいでよろしいでしょうか。ありがとうございます。4月からこの内容で運用させていただきます。それでは、職員の人事異動についての提案をお願いします。

林田次長

(5)の職員の人事異動についてです。12ページをお開きください。3月19日に内示が行われました教育委員会関係の異動です。教育総務班

の中村謙一課長補佐が会計課会計班課長補佐へ異動となります。その後任として、税務財政課財政管財班の鶴田秀幸課長補佐が着任いたします。また、文化財班の中野雄二課長補佐が退職となります。なお、中野氏については、これまでの週5日勤務を週3日に変更した形で、会計年度任用職員として引き続き業務に従事いたします。13ページには職員の配置図を載せておりますので、後ほど御覧ください。

森田教育長 中野学芸員については、定年前退職となりますが、次年度からも短時間勤務で残り、特に景観や史跡関係、後継者育成の点でも力を貸していただきたいと考えております。人事異動について御質問等はございますか。令和7年度は大きなイベントが続き、人数の少ない中でチームワークを発揮して盛会に導けたことは素晴らしかったですが、連夜の残業等もありました。来年度は業務の精選や、人的な工夫が必要であると感じております。それでは次に進みます。議題の提案をお願いします。

林田次長 3番の議題、準要保護就学援助の認定についてです。これについては、4月の定例会において令和8年度の認定手続きと確認をお願いしたく存じます。よって、今月分の認定協議については4月にお願いできればと思います。

森田教育長 御理解のほどよろしく願いいたします。それでは、4番のその他について報告をお願いします。

林田次長 4のその他、(1)教職員の人事異動に伴う退職辞令交付式についてです。3月31日火曜日、午後3時から役場第1会議室で行います。

対象は南小学校の立木養護教諭1名です。続いて資料2ページ、②教職員新任転入者辞令交付式は、4月1日水曜日午前11時から文化会館小ホールで行いますので、出席をお願いいたします。

(2) 町内教職員管理職歓送迎会は、4月10日金曜日午後6時から「三角屋本館」にて執り行います。第2金曜日に統一するとの話があったとおりです。

(3) 县市町村教育委員会合同研修会については、詳細は次回の定例会で説明いたしますので、日程の調整をお願いします。

(4) いきいき大学閉校式の特別アトラクションについて、14ページを御覧ください。「奇跡の海苔漁師ピアニスト」として注目されている徳永義明さんに出演していただきます。52歳から独学でピアノを始められた方で、ライブとトークショー、マジック等も披露されます。3月26日、アトラクションは午前10時10分頃からの予定です。入場料は500円です。多くの方に観覧いただきたいので、委員の皆様もぜひ御都合をつけてお越しください。次に「重要文化的景観シンポジウム」について、15ページを御覧ください。3月28日土曜日午後1時30分から波佐見講堂で行われます。大森先生の基調講演の後、本町の渋江さん、馬場さん、およ

び中野・盛山両学芸員によるシンポジウムを行います。最後、16ページの「挨拶運動」は令和8年度の年間日程となっておりますので、御協力をお願いいたします。

森田教育長

4つの提案がありましたが、御質問や御意見はございますか。

馬場委員

令和8年度の年間予定表が手元にないようですので、早めにいただきたいと思いました。また、シンポジウムの件ですが、その冒頭に、波佐見高校のエンブレム制作やお菓子作りに携わった生徒たちへの表彰を行い、賞状と記念品を渡す時間を設ける計画です。その後に講演会やシンポジウムに入る予定ですので、付け加えさせていただきます。

森田教育長

文化財班でも把握し、準備を進めているところですね。波佐見高校の生徒たちの活躍は大きく、町ぐるみでお祝いし、次につなげていきたいと思っています。先ほどの海苔漁師ピアニストについては、私も以前お話を伺いましたが、飾らない温かい人柄が滲み出る素晴らしい演奏とトークでした。

いきいき大学の会員様だけではもったいない機会ですので、町内外の多くの方に聴いていただきたいと思っております。

それでは、持ち寄り事項の確認に移ります。子供や保護者の様子、地域のことなど共有したいことがあればお願いします。

山下委員

昨日は波佐見中学校の吹奏楽定期演奏会を拝見しました。東彼3校合同での演奏は、人数も多く音が響き、大変素晴らしいものでした。合同演奏を通じて得られるものも多かったと思います。子供たちが楽しそうに演奏し、新しいことにチャレンジする姿を見られたことが本当に良かったです。

森田教育長

ありがとうございます。中学校の卒業式での伴奏も力強く、成長を感じました。3校合同の取り組みは県内でも珍しい例ですが、初回で九州大会金賞という成果を上げたことは素晴らしいです。新入生の入部により、以前のような活気ある人数になることを期待しています。

馬場委員

卒業式について、中学校はシンプルかつ心に染みる式で、特に歌が良かったです。以前に比べ時間も短縮されていますが、感動は変わりませんでした。東小学校も、子供たちの服装や言動がきちんとしており感動的でした。将来の夢について「建築家になりたい」という子や、職業意識が芽生えている子がいて、頼もしく感じました。ただ、在校生の参加状況が学校によって「全員参加」や「4・5年生のみ」などバラバラである点が気になりました。できれば下級生も一緒に卒業生を送ってほしいと感じたところです。

山下委員

私は南小学校の卒業式に出席しましたが、子供たちが落ち着いて式に臨んでいました。「別れの言葉」での言葉の掛け合いも心がこもっていました。

総合学習を通じて目標が明確化されている様子や、悲しい出来事とも向き合って成長した姿を見ることができ、素晴らしい式でした。

渡邊指導主事

私も東小学校に参加しましたが、明るい雰囲気ですムーズに進行されていました。1年生から参加していましたが、長時間きちんと座って式に臨むことは、1年生にとっても大事な経験・学びになると感じました。地域全体でお祝いする温かい雰囲気がありました。

林田次長

中央小学校には副町長と私、そして富木委員が出席しました。4・5年生の参加でしたが、緊張感の中にも大きな声が出ており、素晴らしい式でした。PTA会長の山口様の挨拶や、保護者代表の富永様の心温まる挨拶に、子供たちが涙するシーンもありました。

会場が寒かった点は課題ですが、令和8年度には空調が入ることで解消される見込みです。

森田教育長

欠席した児童へは個別に対応されたと聞いています。在校生の参列については、1年生から6年生の姿を見ることは良い学びになりますので、学校側の判断を尊重しつつ、方向性としてはお願いしていきたいと考えています。議会等で祝辞の復活を望む声もありましたが、現在は「授業」としての側面や「子供主体」の形を重視し、文書等で思いを伝える形をとっております。波佐見高校の永田校長先生からも、波佐見中学校の卒業式のシンプルさを評価する声をいただきました。

最後に、校長会の資料に基づき補足します。学力調査の結果については真摯に反省し、向上を目指します。また、町内でも若者の自死未遂等の事例があり、命の大切さを伝える講演会を6月の教育週間に計画しています。「絆の日」については、移動手段の課題を解決するため高校のバスを利用し、合同開催できるよう調整しました。学級編制については、中央小学校の新入生が70名ですが、加配により3学級を維持します。中学校の2年生も117名で4学級編制が可能となりました。そのほか、非常勤講師の確保やタブレット端末の家庭利用におけるYouTube視聴制限、学習アプリ「ミライシード」の活用等についても確認を行いました。長崎新聞の支局再編後も、町の問題を積極的に発信していけるよう努めます。以上です。

会議録の修正は次回行います。4月の定例会の日程調整をお願いします。

次回の定例教育委員会は、4月20日（月）午前10時から行います。以上で本日の日程を終了いたします。

※次回定例会予定 令和8年4月20日（月）午前10時

令和8年3月23日教育委員会定例会会議録署名

署名
委員

馬場清治

~~松尾保子~~

山下祐子